

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成25年1月24日 (2013.1.24)

【公表番号】特表2012-510814(P2012-510814A)

【公表日】平成24年5月17日 (2012.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2012-019

【出願番号】特願2011-539625(P2011-539625)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 7/06 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 7/06

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 7/00

A 6 1 K 45/00

C 0 7 K 16/18

C 1 2 P 21/08

C 1 2 N 5/00 1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月30日 (2012.11.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配列番号 37、129、22、107、118 および 120 にそれぞれ示されるアミノ酸配列を含む、L C D R 1、L C D R 2、L C D R 3、H C D R 1、H C D R 2 および H C D R 3 を含み、配列番号 1 に示されるアミノ酸配列からなるヒトフェロポーチン 1 に結合する、モノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

【請求項 2】

( a ) 配列番号 37、174、22、175、176、および 120 のそれぞれ、

( b ) 配列番号 37、125、22、23、110、および 19 のそれぞれ、

( c ) 配列番号 37、177、22、23、112、および 19 のそれぞれ、または

( d ) 配列番号 37、122、22、23、110、および 19 のそれぞれ、

に示されるアミノ酸配列を含む、L C D R 1、L C D R 2、L C D R 3、H C D R 1、H C D R 2 および H C D R 3 を含む、請求項 1 に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

## 【請求項 3】

- (a) 配列番号 1 3 6 および配列番号 1 3 4 のそれぞれ、  
(b) 配列番号 1 8 0 および配列番号 1 7 8 のそれぞれ、または  
(c) 配列番号 1 4 0 および配列番号 1 3 8 のそれぞれ、

に示される軽鎖可変領域および重鎖可変領域を含む、請求項 1 または 2 に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

## 【請求項 4】

- (a) 配列番号 1 5 4 および配列番号 1 5 2 のそれぞれ、  
(b) 配列番号 1 8 1 および配列番号 1 7 9 のそれぞれ、または  
(c) 配列番号 1 5 8 および配列番号 1 5 6 のそれぞれ、

に示される軽鎖および重鎖を含む、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

## 【請求項 5】

2 つの軽鎖ポリペプチドおよび 2 つの重鎖ポリペプチドを含み、前記軽鎖ポリペプチドの各々は配列番号 1 5 4 に示されるアミノ酸配列を有し、前記重鎖ポリペプチドの各々は配列番号 1 5 2 に示されるアミノ酸配列を有する、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

## 【請求項 6】

2 つの軽鎖ポリペプチドおよび 2 つの重鎖ポリペプチドを含み、前記軽鎖ポリペプチドの各々は配列番号 1 5 8 に示されるアミノ酸配列を有し、前記重鎖ポリペプチドの各々は配列番号 1 5 6 に示されるアミノ酸配列を有する、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

## 【請求項 7】

25 にて表面プラズモン共鳴により測定される場合、約 10 nM 未満の  $K_D$  でヒトフェロポーチン 1 に結合する、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント。

## 【請求項 8】

被験体において、貧血、癌による貧血、または、慢性疾患による貧血を治療または予防するための医薬を調製するための、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメントの使用。

## 【請求項 9】

請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体またはその抗原結合フラグメント、および薬学的に受容可能な担体、希釈剤、または賦形剤を含む、薬学的組成物。

## 【請求項 10】

赤血球生成促進剤、あるいはヒトにおいて血清鉄濃度、網状赤血球数、赤血球数、ヘモグロビン、および/または、ヘマトクリットを増加させるために通常利用される他の治療剤をさらに含む、請求項 9 に記載の薬学的組成物。